

平成 24 年 12 月 6 日
採択大学合意事項

グローバル人材育成推進事業採択大学間の連携体制について

1. 趣旨・目的

日本の高等教育のグローバル化を牽引する拠点大学として、グローバル人材育成に関する活動成果の共有や産業界及び関係団体との連携を効果的に推進するとともに、海外における日本の高等教育のプレゼンス向上を目指し、採択大学間の連携体制を構築する。

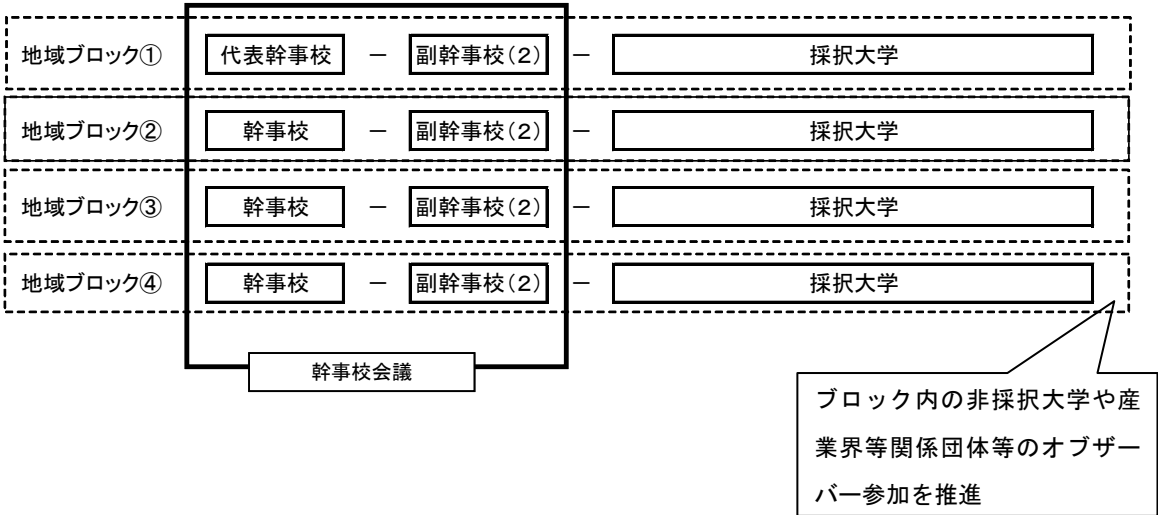
2. 想定される連携活動の内容

- (1) 全体イベント（シンポジウム等の開催） 年 1 回
※H25 は、キックオフとして Higher Education Expo in Japan（仮称）を検討。
- (2) ブロック別イベント（学生交流、シンポ、FD・SD 等） 適宜開催
- (3) テーマ別担当者勉強会（入試、語学教育、海外留学支援、学習成果測定 等）
- (4) 各種 activity の可視化・情報発信（Facebook group 等）
※イベント情報等については、G30 サイトで発信できるように東大にて作業中。

3. 推進体制

- ・グローバル人材育成推進事業 幹事校会議（年 2 回程度）
全体イベントなど採択大学全体に関する企画及び計画策定等、共通課題の検討のほかブロック別会議における議論等の共有を行う。事務局は代表幹事校が行う。
- ・グローバル人材育成推進事業 ブロック別会議（年 2 回程度）
ブロック別イベント、当該ブロックが担当するテーマ別担当者勉強会等に関する企画及び計画策定等、共通課題の検討のほか、幹事校会議への議題提案等を行う。事務局は幹事校が行う。

【推進体制】



幹事校の設置等について

(幹事校等の設置)

1. 各地域ブロックに、当該ブロックの取りまとめ役として幹事校を置き、これをサポートするため副幹事校を置くこととする。
2. 幹事校の中から、採択大学を代表するものとして代表幹事校を置く。

(代表幹事校)

代表幹事校は、次の役割を担うこととする。

- ① 全体イベントに関する企画及び計画策定等、共通課題の検討のほかブロック別会議における議論等の共有を行う「幹事校会議」(年2回程度)の事務局。
- ② 他の幹事校及び副幹事校等と協力して全体イベントの実施に係る取りまとめ。

(幹事校)

幹事校は、次の役割を担うこととする。

- ① ブロック別会議の事務局。
- ② 次年度に実施予定のブロック内大学のイベント等の実施計画(スケジュール)の取りまとめ。

(副幹事校)

副幹事校は、次の役割を担うこととする。

- ① 幹事校のサポート。

(留意事項)

なお、本文書は、あくまで採択大学間等の連携のための体制構築にあたっての参考とするためのものであり、採択大学の裁量による異なった運用を妨げるものではない。幹事等の役割や幹事校会議及びブロック別会議の運営など実行上の取扱いについては、柔軟に取り扱うものとする。

グローバル人材育成推進事業 採択大学間等の連携体制について 別添「地域別ブロック構成」

●代表幹事、◎幹事、○副幹事

ブロック	大学数	全学推進型	特色型	
			国立	私立
東日本第1	9大学	○ 北海道大学 ◎ 東北大学 国際教養大学 千葉大学	筑波大学 埼玉大学 新潟大学	○ 神田外語大学 共愛学園前橋国際大学
東日本第2	18大学	○ お茶の水女子大学 国際基督教大学 中央大学 ● 早稲田大学	東京工業大学 東京医科歯科大学 東京海洋大学 一橋大学	亜細亜大学 杏林大学 芝浦工業大学 上智大学 昭和女子大学 創価大学 東洋大学 法政大学 武蔵野美術大学 ○ 明治大学
西日本第1	9大学	◎ 同志社大学 ○ 関西学院大学	福井大学 ○ 神戸大学 鳥取大学	愛知大学 立命館大学 京都産業大学
西日本第2	6大学	◎ 立命館アジア太平洋大学	山口大学 ○ 九州大学 長崎大学	山口県立大学 ○ 北九州市立大学